

墓所管理システム更改に係る情報提供依頼書

秩父市

令和6年8月

1. 目的

(1) 本情報提供依頼の経緯

現在秩父市（聖地公園管理事務所）で使用されている墓所管理システムは、平成31年度から運用され、墓地台帳や収納管理などの墓地行政において十分な成果を達成しました。

しかし長期間のリースによって保守部品等の調達が困難になると予想されること、また最新の技術動向を反映する必要があることから、墓所管理システムの更改を検討するにいたった次第です。

(2) 本情報提供依頼の目的

この情報提供依頼は、システム更改実施にあたっての基礎資料として、広く最新の技術動向や概算費用、業務効率化の具体的な方策等について情報を収集するため、ご意見、ご提案及び資料提出をお願いするものです。

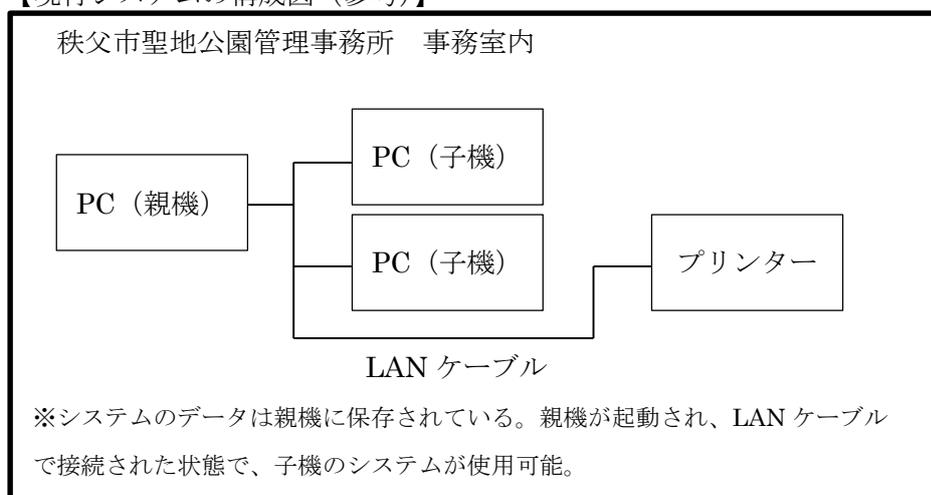
検討にあたっては、幅広い年代で使いやすい操作性、業務効率化、コスト削減、機能強化等、秩父市職員が業務を行うために最適なシステムの構築を目指しています。システム構成はPC3台によるスタンドアロン型を想定しています。

なお本件で提供される情報については、今後基本計画の策定や仕様検討に使用させていただく予定であり、選考や採点等による評価を行うものではありません。また、今後のシステム調達にあたり、今回ご提供いただいた情報の内容等によって指名や発注等をお約束するものではありません。

(3) 次期システムの契約に関する考え方

(ア) システムを使用する端末は3台とし、全て同室内（聖地公園管理事務所事務室）に設置するものとします。配線作業にかかる費用も見積に含んでください。

【現行システムの構成図（参考）】



- (イ) システムを使用する端末同士のみ LAN ケーブル等で接続し、外部のネットワークには接続しないで使用するものとします。
- (ウ) 提案を希望するシステムはパッケージシステムを採用することを基本とします。カスタマイズの必要があれば、その費用を記入してください。
- (エ) 地域情報プラットフォーム、中間標準レイアウトについて、貴社の適合状況をお示してください。
- (オ) システムの利用期間は令和 8 年 3 月 1 日～令和 13 年 2 月末までの 5 年間とします。リース機器の状態が良好な場合には 1 年程度の再リースを検討します。そのため 6 年程度使用可能なシステムを提示してください。
- (カ) システム構築費用のリース期間は令和 8 年 3 月 1 日～令和 13 年 2 月末までの 5 年間とします。
現行システムからの移行データとして、墓地情報、利用者情報、請求管理情報、収納管理情報を引き継いでいただくことが望ましいです。データ移行の可否や詳細内容をお示してください。(データ移行項目表)
- (キ) 次期墓所管理システムは、ハードウェア・ソフトウェア経費をリース使用料として費用を支払う形式を想定しています。(見積総括表 1)
- (ク) 令和 7 年度にシステムの開発・データ移行が発生した場合の移行費用は開発費用に含めてください。(見積総括表 2)
- (ケ) 保守経費はハードウェア・ソフトウェア保守委託料として費用を支払う形式を想定しています。(見積総括表 3)
- (コ) システム利用期間終了後に、他システムにデータを移行するためのデータ移行費用を含んだ見積としてください(見積総括表 4)。また、データの移行方法、費用についても提案してください。
- (サ) システム使用料にはシステム利用中の法制度改正対応費用が含まれるものとします。
- (シ) OS は Windows11 で運用可能なものとしてください。
- (ス) バックアップ対策について
- ① 端末機器は日常的な保守管理に専任の職員を必要としない機器であること。
 - ② バックアップデータが自動的に作成されること。もしくは受注者が日常的かつ簡易にバックアップデータを作成できること。
- (セ) システム運用にあたっての支援体制について
- ① サポート体制は今回提案するパッケージシステム開発元企業が直接行う体制を構築すること。
 - ② 端末機器のメンテナンスについては受注者が日常的に敏速に応じられる保守体制があること。
 - ③ 職員が使用するにあたって必要なマニュアルを整えること。

④OS、ソフトウェア等の機能改善、不具合修正及び軽微な改善を継続的に行うこと。

(ソ) 研修・稼働立会条件について

①システム稼働時に潤滑な業務が行えるよう、システム研修を行うこと。

②本番稼働時にはSEによる稼働立会を実施すること。

(タ) 現行機器の撤去、データ消去は現契約業者にて行います。提案事業者は館内の指定する場所まで運搬すること。

(チ) 導入部品の梱包材などは、指定するものを除き納品業者が納品後速やかに引き取ること。

2. 求める成果

(1)システムの機能性

更改にあたっては次の機能を持ったシステムを想定しています。ここに記載された内容を全て満たすことを前提にお見積ください。

①墓地登録情報管理

墓地番号、墓地面積、使用料、墓地形態(和／洋／その他)、施工履歴、申請履歴、埋葬者(項目は本籍、住所、氏名、氏名カナ、性別、出生年月日、死亡年月日、死因、火葬場所、使用者との関係、特記事項)

②利用者登録情報管理

名義人(権利者)、管理人(代理人)、送付先それぞれの本籍、郵便番号、住所、氏名、氏名カナ、電話番号、特記事項)

③請求管理

ア 納付書

納付書及び督促・催告書(以下、納付書等)の発行、一覧の出力、発行履歴

イ 口座振替

口座情報の登録管理、口座振替依頼データの作成、送付書・一覧表の作成

※料金は2種類を管理し、それぞれ2種類の納付書(コンビニ等対応納付書、払込取扱票)を作成できるようにすること

④収納管理

ア バーコードの読み取り処理

納付書等のバーコードの読み取り及び手入力による消込データの作成

※現在使用しているバーコードを変更なく使用できること(44桁、うち1桁はチェックデジット)。

イ 消込処理

消込データによる消込処理(上記の消込データに加え、口座振替、コンビニ等収納情報)

⑤帳票出力

ア 墓地情報及び利用者情報の記載された利用許可証の出力

イ 納付書等、口座振替通知書の一括作成

※宛名は「2. (1). ②利用者登録情報」の項目の入力の有無により、1 送付先、2 管理人、3 名義人の順で判定を行う。

⑥集計・各種一覧出力

収納状況一覧表（年度別、月別、個人別）、空き墓所一覧表

⑦CSV 出力

原則全ての登録項目を CSV 出力できること

⑧調定一括変更

調定がセットされていない該当者、新規に登録された該当者について、調定を一括セットする処理

⑨年次処理

翌年度への年度繰越処理（出納整理期間を含む）

⑩初期設定

システム内各パラメータ及び、口座振替用の金融機関パラメータ設定

⑪周辺機器等

ア 共通費用

納付書（導入年度のみ 7,000 枚程度）

イ 端末機器構成及び台数

業務用ノート PC 3 台 マウス 3 台 カラープリンタ 1 台 バーコードリーダ（ハンディタイプ） 1 台 ネットワーク機器 必要数

※機器のスペック及び参考機種をお示しください。

※プリンタは納付書のテスト印刷をし、コンビニ各社でバーコードの読み取り審査を行います。

※全て導入費用とし見積もりに含めること。

(2)ユーザビリティ

職員構成上、幅広い年代でシステムを使用することを考慮し、特に検索機能、情報の登録、登録内容の確認において使いやすさを重視したいと考えています。貴社のシステムの使いやすさについて、アピールポイントをご記載ください。

(3)合葬墓サブシステムの導入

現行墓所管理システムでは、合葬墓の管理はしていません。次期墓所管理システムでは、利用者の利便性を高めるため、3,000 柱以上の埋蔵者を登録管理できる合葬墓機能について検討したいと考えています。

(4)帳票出力機能の強化

墓地行政で使用される申請書は多岐に渡りますが、現行墓所管理システムでは、申

請書の出力を行っていません。利用者の負担軽減のため、登録内容を反映した申請書の出力機能について検討したいと考えています。

(5) 個人情報等に対応した情報資産に対する機密性強化

(ア) 操作情報収集の方法について

個人情報漏えい事故の発生などによって、情報資産の機密性強化に関する法規制は今後より厳しくなっていくことが予想されます。今回のシステム更改での窓口における市民対応時間の短縮と、厳格な操作者の切換えを両立する方法や機能について情報を収集したいと考えています。

(イ) 操作者権限情報の管理及び認証方法について

現行墓所管理システムは操作者権限情報について、手作業による管理を行っていますが、権限強化することで適切に操作者権限情報を管理できるようにしたいと考えています。

(ウ) セキュリティ対策

御社提案システムのセキュリティ対策についての考え方をお示してください。

(6) 費用対効果

今回の更改にあたって円滑な移行及び移行後の安定稼働を重視するとともに、適正な費用対効果を確保したいと考えています。

(7) 新システムへの移行について

システム再構築にあたっては、低コストかつスムーズな移行の方法を検討する必要があると考えています。

3. 提供していただきたい資料

今回の情報提供依頼でご提供いただきたい資料は下記のとおりです。

(1) 提案書

作成にあたっては、「2. 求める成果」をご覧ください、できる限りその内容に沿ったご提案をいただけますようお願いいたします。対応できない項目がある場合には、その旨を明記してください。

(2) パッケージシステム紹介資料

貴社ご提案パッケージシステムの概要、特徴を説明していただける資料をご提供ください。

(3) パッケージシステム仕様書

貴社ご提案パッケージシステムの仕様書やセキュリティ対策のわかる資料をご提供ください。なお、ご提供いただいた仕様書については今後の仕様検討の際参考とさせていただきます。

(4) システムハードウェア構成図

貴社が秩父市に最適と思われるハードウェア構成を図示してください。

(5)データ移行項目表

別紙1「データ移行項目表」を使用し、システムを導入した場合のデータ移行の可否についてお示しください。

(6)年度別見積総括表・見積書

別紙2「年度別見積総括表」を使用し、貴社ご提案システムに係る費用についてお見積りください。また、見積の内訳を本見積総括表にご添付ください（様式自由）。

(7)提案システムの貴社による導入実績

ご提案パッケージシステム(貴社導入以外も含む)の導入実績と併せて、貴社がご提案パッケージシステムを導入した実績について、手順やスケジュール等の具体的な情報も可能な限りお示しください。

(8)導入から本稼働までの想定スケジュール

新システムの稼働を令和8年3月とし、貴社が想定するシステム更改、導入スケジュールについてお示しください。なお、システム入替時の管理事務所の閉館は予定していません（土日も含めて開館）。

(9)帳票出力一覧

貴社ご提案パッケージシステムにて標準機能で出力される帳票の一覧をご提供ください。

(10)その他

スタンドアロン型以外のシステム（クラウド型、LGWAN-ASP等）についても追加提案いただける場合は、上記（1）～（9）の資料をご提出ください。

そのほか秩父市の墓所管理システムを構築、運用するにあたって有効と思われる提案、情報、また上記以外でも、貴社が秩父市の墓所管理システムを構築、運用するにあたって有効と思われる提案や情報については是非ご提供ください。

【今後のスケジュール（予定）】

RFP：令和7年4月～5月

優先交渉権者の決定：令和7年5月

期間入札（リース）：令和7年7月

新システムの構築：令和7年7月～令和8年2月

新システムの運用開始：令和8年3月

4. 資料提出にあたっての注意

- (1) 上記のご提供いただきたい資料のうち「データ移行項目表」「年度別見積総括表」以外の資料は自由書式といたします。ただしA4縦横いずれかのレイアウトで、Word、Excel、PowerPoint 文書いずれかによるものをお願いします。
- (2) 提出いただく媒体は紙媒体3部、電子媒体（CD-ROM）1部とします。

- (3) 提出期限は令和6年9月25日(水)17:15とします。
- (4) 提出方法は窓口を持参、郵送いづれでも構いません。聖地公園管理事務所の開館時間は土日祝日を含む8:30~17:15です。
- (5) 本情報提供依頼についての質問は、別紙3の質問票を使用し令和6年8月26日(月)15:00までに電子メールで下記連絡先までお寄せください。質問を送信した際は念のため、お電話による到着確認をお願いします。回答は令和6年9月9日(月)までに一斉回答いたします。
- (6) 情報提供資料の作成、輸送等に係る一切の経費は事業者様負担といたします。
- (7) 提出いただいた資料については返却をいたしません。

5. 参考資料(秩父市墓所管理システムの概要)

(1)対象システム範囲

システム名	機能
台帳管理	墓地情報管理、使用者情報管理
料金等徴収管理	請求・収納管理、口座振替、コンビニ収納対応

(2)データ件数

墓所数：約14,500基

登録利用者数：約15,500人(墓所を返還した利用者を含む)

埋蔵者数：約42,500柱(返還された墓所に納骨されていた埋蔵者を含む)

6. 使用様式

- (1)データ移行項目表・・・・・・・・・・別紙1のとおり
- (2)概算見積書(秩父市指定様式)・・・・別紙2のとおり
- (3)質問票・・・・・・・・・・別紙3のとおり

7. 本情報提供依頼に関する連絡先

- (1)担当：秩父市役所環境部 聖地公園管理事務所 溝部
- (2)所在地：埼玉県秩父市山田990番地
- (3)電話：0494-22-3469
- (4)E-mail：yasuragi@city.chichibu.lg.jp